

## あったかい言葉かけ運動 古川中 9月【教師から生徒に掛ける有難う】

- ① 「ありがとね」 『何がですか?』  
「さっき、やってくれとったこと!」 『・・・机のことですか?』  
「そうそう、ありがとう。何でやってくれたの?」 『ええッ!?・・・』

給食後、欠席した仲間の机をサッとグループ机から元の位置に戻してくれました。  
一つの机だけポツンと違うところにあったら、とってもさびしいもんね。

理由は何であれ、気づけて動ける心がとっても温かいです。ありがとう。

【教師より 2AのMさんへ】

- ② 「勇気の出るカードをもらってそれを読んでいると…  
なんか頑張れる自分になっていく気がします。嬉しいです。  
自分って…こうやってあちこちから支えてもらって伸びるんですね。」

いやいや、カードが、君を支えてくれるというより、何でもプラスに考えられるあなたが、  
君を伸ばすんですよ。そういう考えを持つ育て方をしてくださった親のお陰だよ。

【教師より 3CのNくんへ】

- ③ 「どうして、生徒の激励にあんなに大きな声を張り上げられるんですか?  
倒れるんじゃないかと思いました。」  
「わあ～心配させて済まないねえ。でも、おまえだって体育祭の時、ものすご～い声を  
張り上げていたじゃないか。きっと同じ気持ちよお。」  
高齢者を思いやる君の心に感謝!  
でもさあ、まだまだ相手を大事にする気持ちは、君に負けんからな!

【教師より 3CのMくんへ】

【教師より 3CのNくんへ】